

発表スライドにナレーション(音声)を埋め込む(録音)する手順

【手順の流れ】

発表スライドを作成

発表スライドにナレーション(音声)を録音

動画ファイルを作成

1 発表スライドにナレーション(音声)を埋め込む(録音)する手順

①[スライドショー] タブをクリック

②[スライドショーの記録] をクリック

③[先頭から録音を開始] をクリック

④2つのチェックボックスにチェックを入れ、[記録の開始] ボタンをクリックすると録音が始まります。スライドを進めながらナレーションを行ってください。

スライドショーの記録

- ナレーションの再生
- タイミングを使用
- メディアコントロールの表示

先頭から録音を開始(S)...

現在のスライドから録音を開始(R)...

クリア(C)

記録対象を選択してから、記録を開始してください。

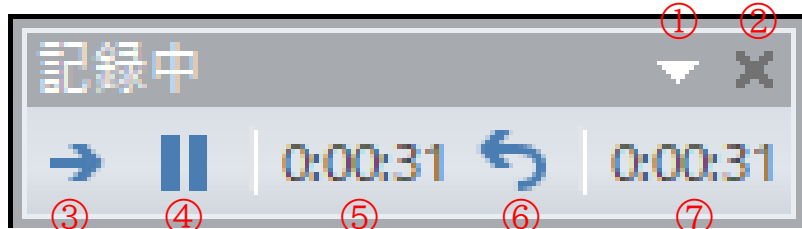
- スライドとアニメーションのタイミング(T)
- ナレーション、インク、レーザーポインター(N)

記録の開始(R) キャンセル

発表スライドにナレーション(音声)を埋め込む(録音)する手順

2 録音中の操作手順

録音中は、記録中ツールバーが表示されます。



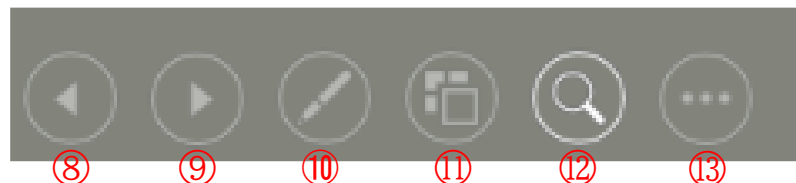
- ① ツールバーオプション(ボタンを非表示にするなど)
- ② 録画を停止する
- ③ 次のスライドに進む
- ④ 一時停止
- ⑤ 現在のスライドの録音時間
- ⑥ 現在のスライドの録音時間をリセット
- ⑦ 全スライドの録音総時間

■スライドが切り替わるタイミングや、アニメーション、も記録されます。

■音声は、それぞれのスライドに記録されます。

■途中で「Esc」キーを押すと中断されます。「Esc」キーを押したときに表示されていたスライドには録音がされていません。

スライドショーのツールバーが画面左下に表示されます。

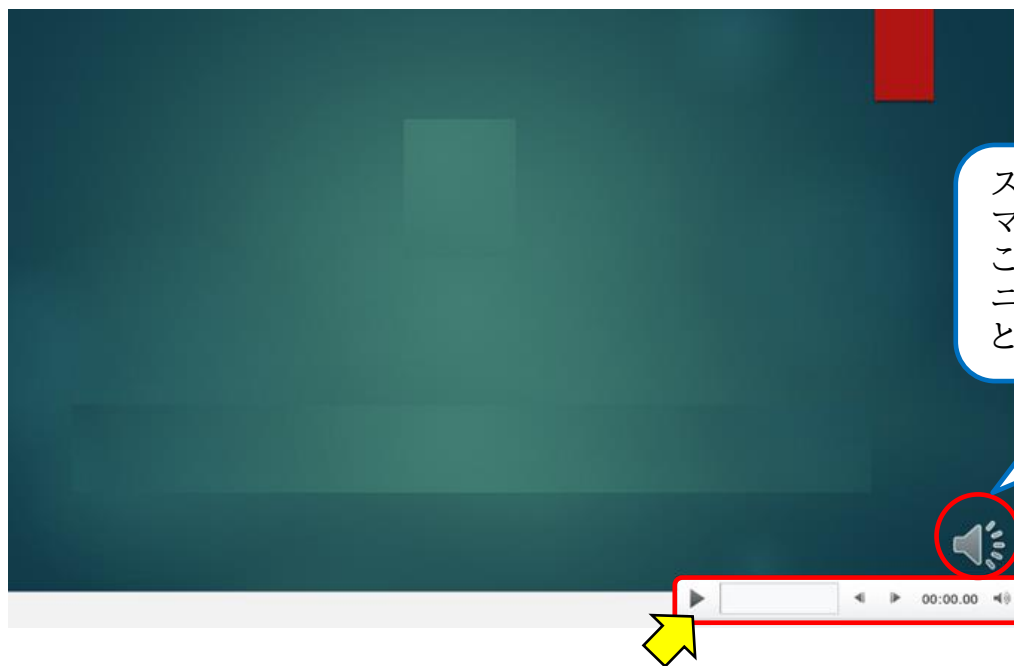
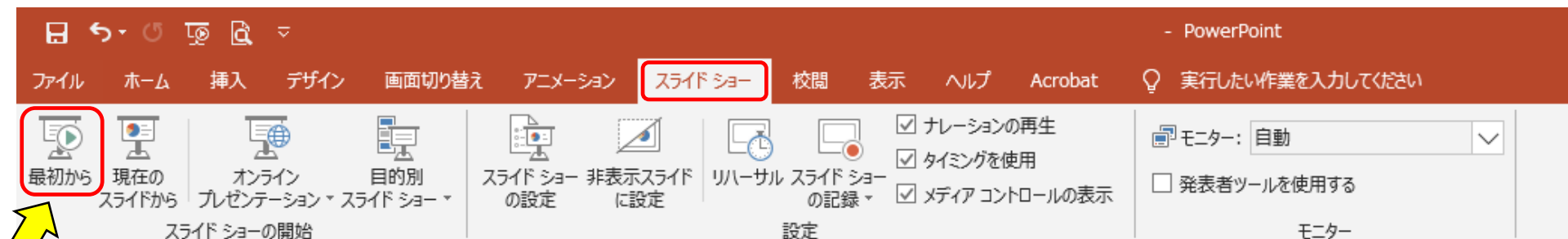


- ⑧ 前のスライドに戻る
- ⑨ 次のスライドに進む
- ⑩ マウスポインターの変更(レーザーポインタやマーカー等を使用出来ます)
- ⑪ 全スライドを表示して移動
- ⑫ ズーム機能
- ⑬ サブメニューの表示

発表スライドにナレーション(音声)を埋め込む(録音)する手順

3 録音したナレーションの確認手順

録音したナレーションは、[スライドショー]タブの「最初から」より確認できます。



スライドショーを開始すると、右下にスピーカマークが表示されます。
このスピーカマークをクリックすると再生メニューが表示され、再生ボタン「▶」をクリックすると録音した音声がかかります。

発表スライドにナレーション(音声)を埋め込む(録音)する手順

4 特定のスライドの録音を行う手順

①録音したいスライドを選択(表示)します。

②[スライドショー] タブをクリック

③[スライドショーの記録] をクリック

④[現在のスライドから録音を開始]をクリック

⑤録音終了後、スライドの上で右クリックをします。[スライドショーの終了]をクリックして終了します。

次へ(N)
前へ(B)
最後の表示(V)
すべてのスライドを表示(A)
画面表示拡大(Z)
目的別スライドショー(W) ▶
発表者ツールを表示(R)
スクリーン(C) ▶
ポインター オプション(O) ▶
ヘルプ(H)
一時停止(S)
スライドショーの終了(E)

発表スライドにナレーション(音声)を埋め込む(録音)する手順

5 動画ファイルの作成手順

①動画に変換するパワーポイントのデータを開きます。

②[ファイル]タブをクリック

③[エクスポート]をクリック

④[ビデオの作成]をクリック

The screenshot displays the Microsoft PowerPoint interface. The 'File' tab is selected in the ribbon, and the 'Export' menu is open. The 'Video creation' option is highlighted with a red box. The 'File' tab is also highlighted with a blue box. The 'Export' menu is highlighted with a blue box. The 'Video creation' option is highlighted with a blue box. The 'File' tab is highlighted with a blue box. The 'Export' menu is highlighted with a blue box. The 'Video creation' option is highlighted with a blue box.

発表スライドにナレーション(音声)を埋め込む(録音)する手順

5 動画ファイルの作成手順

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、インク ストローク、レーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

? [スライドショービデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ](#)

フル HD (1080 p)
最大ファイル サイズおよび完全高画質 (1560 x 1080)

⑤ [完全高画質] を選択

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下をご覧ください)。このオプションは、インクとレーザー ポインター...

⑥ [記録されたタイミングとナレーションを使用する] を選択

各スライドの所要時間 (秒): 05.00



⑦ [ビデオの作成] をクリック

⑧ ファイル名は **演題番号_演者名** を付けてください。



ファイル名(N): 一般演題口演発表データ.mp4

⑨ ファイルの種類は **mp4** になっていることを確認してください。

ファイルの種類(T): MPEG-4 ビデオ (*.mp4)

⑩ [保存] をクリック

作成者:

タグ: タグの追加

タイトル: スライド0

フォルダーの非表示

ツール(L)

保存(S)

キャンセル